

東京都における 空の移動革命に向けた取組

**東京都 戦略政策情報推進本部
事業推進担当課長 藤林 健太郎**

東京都 戦略政策情報推進本部

■ 東京の成長戦略を推進するため、本年4月に新たに発足した組織

■ 主な取組内容

Society5.0の
実現

ICT戦略の
推進

国際金融都市・
東京の実現

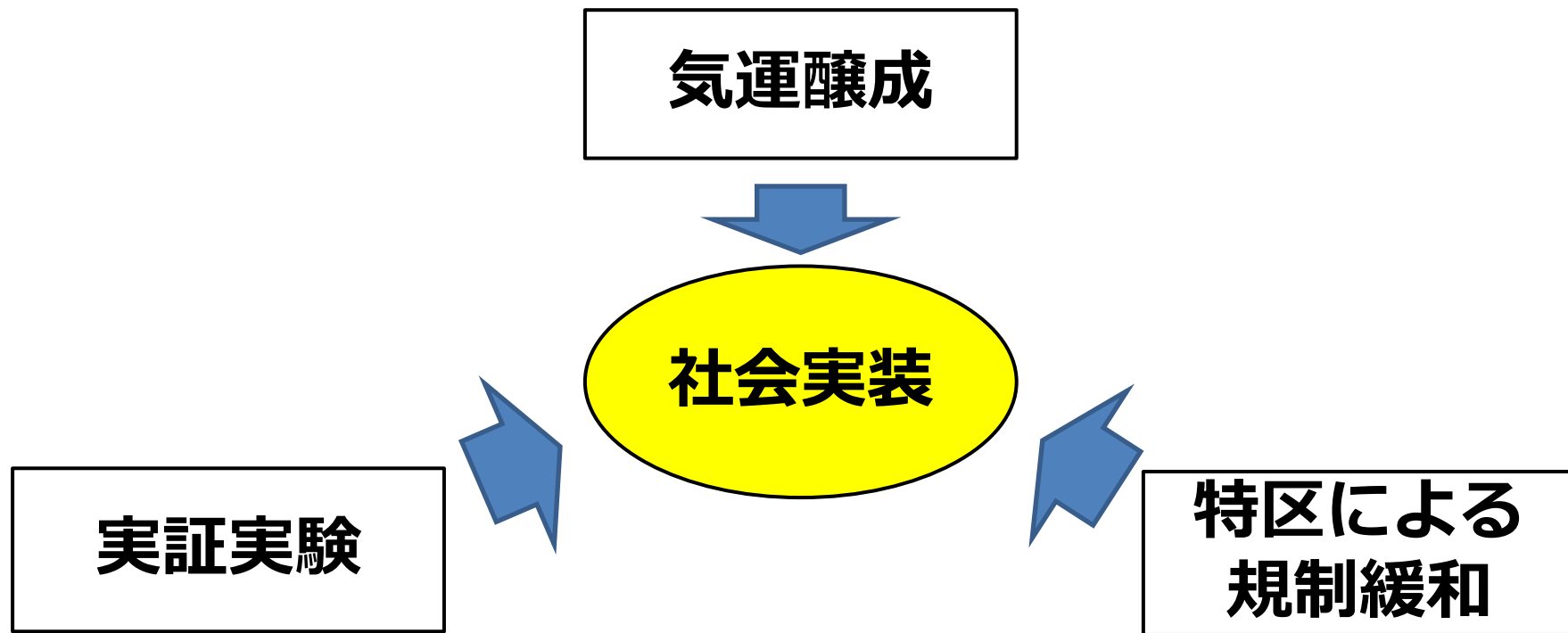
先端
テクノロジーの
社会実装

特区の推進

エコシステム
拠点都市の形成

先端テクノロジーの社会実装に向けた取組

- 将来の実用化を見据え、東京都として実効性の高い支援を積極的に展開



実用化に向けた気運醸成

- ユーザーの理解促進や事業者のすそ野拡大を目的としたイベント等の開催

自動運転車両の試乗会



- ・ シンボルプロムナード公園
夢の大橋で開催
- ・ 日本初の一般試乗を実施

産業用ドローンの講演会



- ・ 最新の活用事例、技術レベル、
今後の発展性やドローン操縦技術
向上の取組などを幅広く紹介

実証実験の推進

- 社会実装に向けた試験、効果検証を後押し

東京自動走行 ワンストップセンター

【業務フローイメージ】



- ・公道実証に必要な手続に関する相談、関係機関との調整を実施
- ・2017～2018年度までに400件以上の相談があり、20件以上が実現

自動運転技術を活用した ビジネスモデル構築支援



- ・六本木～大手町間の自動運転タクシーによるサービス実証を実施
- ・公道で利用者を乗せて営業走行を行う世界初の取組

ロボットの实証実験



- ・JR品川駅にて案内ロボット等の実証実験を実施
- ・案内、警備、調理等の多様なサービスで実証し、導入効果や課題等を検証

国家戦略特区の推進

■ 国と連携し特区による規制緩和を積極的に推進

搭乗型移動支援ロボットの活用を現在提案中

(現状)

- ・公道実証実験として、観光ツーリズムなどで活用

(提案内容)

- ・新たに、インフラ点検などの公益性の高い事業等について、社会実装化して公道活用を実現

(具体的事例)



- ・埋設されたガス導管の漏えい検査におけるセグウェイの活用



- ・警備員が巡回警備用ロボットに搭乗して巡回警備

今後の方向性

- 社会課題の解決に資する先端テクノロジーの普及拡大に向けた取組を拡充
- 今後は、エアモビリティへの取組を強化

これまでの取組

自動運転

ドローン

ロボット



今後、拡充

空飛ぶクルマを始めとするエアモビリティ

東京都の施策とエアモビリティ

■ スタートアップ等の支援事業で空飛ぶクルマが採択

TOKYO STARTUP GATEWAY



- ・ビジネスプランコンテスト
- ・先輩起業家等の支援によりプランの磨き上げを実施
- ・2014年度に中村翼氏の空飛ぶクルマが優秀賞を獲得

未来を拓くイノベーション TOKYOプロジェクト

未来を拓くイノベーションTOKYOプロジェクト
平成30年度採択企業2社を決定しました！
オープンイノベーションによる大規模プロジェクトへの助成を実施

東京都では、実益効果のある新たなビジネスの創出を目的とし、都内ベンチャー・中小企業が、大企業等とのオープンイノベーションにより事業化する革新的なサービス・製品等を対象に、その開発、改良、実証、製造販売に要する経費の一部を補助する「未来を拓くイノベーションTOKYOプロジェクト」を実施します。

この度、12件（評選者含む）の応募の中から、平成30年度の採択企業2社が決定しましたのでお知らせいたします。

採択内容

採択企業

株式会社SkyDrive（新宿区）（外部サイトへリンク）

■ 申請テーマ

「空飛ぶクルマ」の開発と製造取得に向けた安全性向上

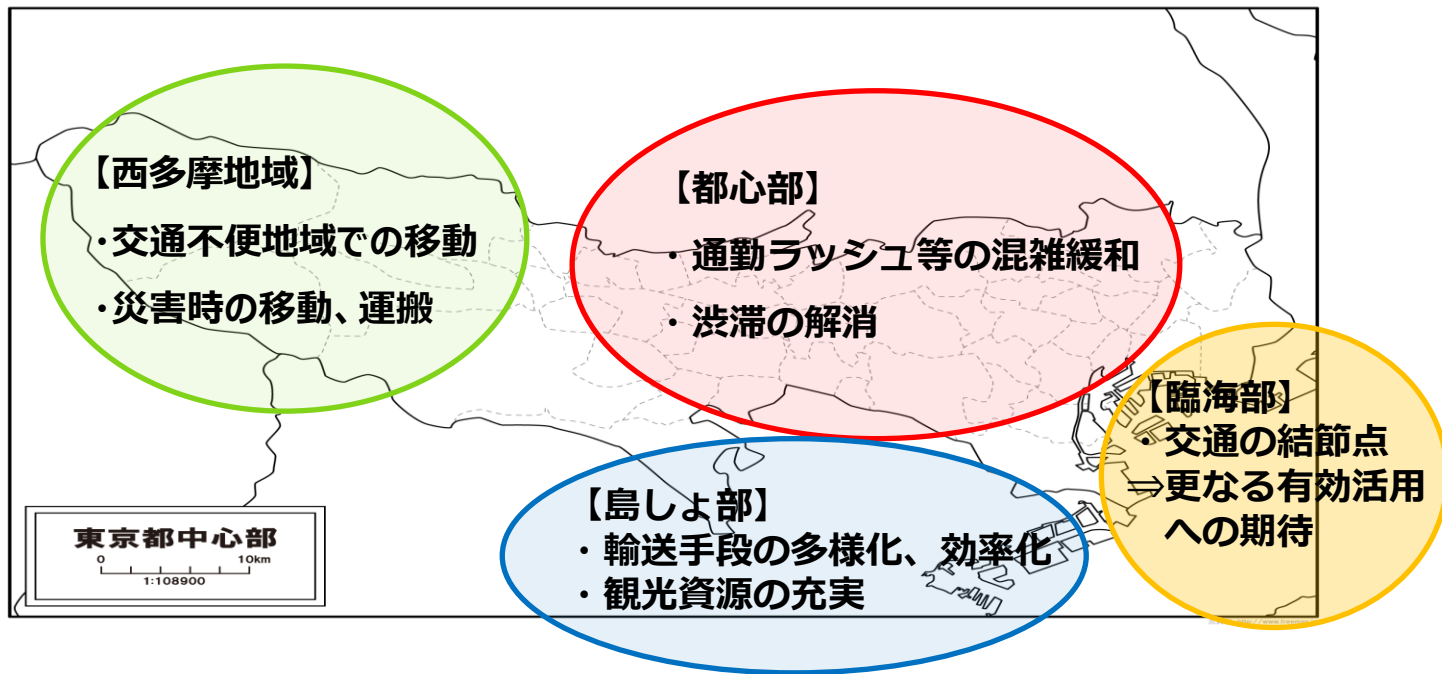
■ プロジェクトメンバー

＞ 日本電気株式会社
＞ 一般社団法人 CARTNATOR Resource Management

- ・大企業等とのオープンイノベーションによる製品開発等を支援
- ・開発、改良等に要する経費を補助（補助率 1/2、上限額 5 億円）
- ・2018年度にSkyDriveが採択

東京におけるエアモビリティへの多様なニーズ

■ 地域ごとに異なる課題が存在



多様なフィールドでエアモビリティによる課題解決に期待

実用化に向けた東京都のポテンシャル

■ 大きなビジネスチャンスが存在

- ・ 東京2020大会の開催等により世界が東京に注目
- ・ スタートアップや中小企業が集積
- ・ 様々な企業等との連携による多様な事業展開

■ 近接する一般ユーザー

- ・ 効率的にユーザーからのニーズを把握が可能
- ・ ニーズベースでの新たなビジネスモデルを構築
- ・ 社会的受容性の向上を図る最適なフィールド



エアモビリティに関する今後の取組

- 「空の移動革命に向けたロードマップ」に則り、
実用化までの各フェーズで必要となる取組を推進
- 区市町村とも連携し、都内での実証フィールド提供
のための調整
- 社会的受容性を高めていくような取組
（デモ飛行イベント等）を企画
- 空飛ぶクルマを活用したビジネスモデル構築に向けた検討

実証実験フィールド

- 都内の実証実験フィールドとして以下を想定。

地域	想定される活用法
臨海部	・ 多様な交通手段との結節点を活かした高速移動サービス
西多摩地域	・ 交通不便地域における新たな移動サービス ・ 災害時の物資輸送・人命救助

- 具体的な実証内容を随時、ご相談ください。
- 最適な実証フィールドの確保に向けた調整を一緒に取り組みます。

エアモビリティ事業者の皆さまは、
お気軽にご相談ください。

